

妄想劇場 りっちゃん初ドライブ

初春のある日、先日自動車の運転免許を取得したりっちゃん。

りっちゃんの運転の練習も兼ねて出かけることにした。

私：免許証持った？車体に初心者マークもね。

(^▽^): うん。

前後に初心者マークを付けて梨華ちゃんの運転する車は動き出した。

滑り出しはまずまずである。

私：りっちゃん良い感じだよ。

りっちゃんは私の想像以上に運転が上手だった。

しばらくすると、りっちゃんの運転する車の前にタクシーが…。

私：りっちゃん、前にタクシーが走っている時は車間は気持ち大きめでね。いつ止まるかわからないからね。

(^▽^): わかった。

りっちゃんは安全運転で名古屋市内を走行、そして名古屋市外へ。

のどかな田園風景をりっちゃんの運転する車は進む。

私：りっちゃん思っていたより上手だよ。

(^▽^): ありがとう。少しずつ余裕が出てきたよ。

私：油断は禁物だよ。安全運転でね。

(^▽^): うん。

しばらく走って、目的地に着く、駐車場に車を止めるりっちゃん。

思っていた以上にバックも上手である。

私：りっちゃん、バック上手だね。

(^▽^): ありがとう。

帰りもりっちゃんの運転で帰ってきた。

りっちゃんは安全運転に徹していた。しかし、油断は禁物。

私：しばらくは同乗して練習だね。

(^▽^): うん。

私とりっちゃんの夫婦物語はまだまだ続く。